

函 福 地

令和4年（2022年）10月7日

報 道 機 関 各 位

函館市保健福祉部地域福祉課長

第2回函館市地域共生ワークショップの開催に係る報道依頼について

このことについて、本市における地域共生社会の構築を目指すため、若い世代を対象に自らが地域の中でどのような役割を担えるかを考えるワークショップを開催いたしますので、報道方よろしくお願いたします。

記

- 1 開催日時 10月15日（土） 14：00～16：30
- 2 内 容 別紙のとおり
- 3 会 場 亀田交流プラザ3階 大会議室1
- 4 参加者 遺愛女子学園高等学校，遺愛女子学園中学校，
市立函館高等学校，函館白百合学園高等学校，
函館西高等学校 の生徒
北海道教育大学函館校 の学生

函館市保健福祉部地域福祉課
担当：伊藤，若狭
電話：0138-21-3289

令和4年度 第2回地域共生社会啓発ワークショップ 開催概要

1 趣 旨

参加者が本ワークショップの中で、講師や他校の参加者との交流や対話を通じて、地域との向き合い方や地域共生の必要性などについて学び、自らが地域の中でできることを考える機会とする。(同一参加者で2回実施)

2 進行および講師とその専門分野

【進行】

(社会福祉学) 北海道教育大学函館校 准教授 齋藤 征人 氏

【講師】

(発達障がい) 発達障害者支援センターあおいそら センター長 片山 智博 氏

(高齢者福祉) 介護老人保健施設 グランドサン亀田 事務係長 佐々木 誠 氏

(子ども福祉) 北海道国際交流センター(H I F) 専務理事 池田 誠 氏

(多文化共生) 北海道教育大学函館校 准教授 金 鉉 善 氏

2 概 略

各講師のグループで専門的な知見から地域の持つ役割を考え、その中で地域共生社会とはどんな社会なのか、また地域共生社会を構築するために自分には何ができるのか話し合った内容を、実際に地域の中で実践し、その結果を持ち寄って、行動の中で感じたこと・考えたことなどを意見交換・発表することで、地域共生社会への意識醸成を図る。